

truss

建具表 機能

2024. 07. 30リリース



建具表の構成

- 1. 建具表の場所 p4
- 2. 画面の構成 p5
- 3. 凡例設定 -建具共通事項の凡例追加- . . . p6
- 4. revit truss API連携時 p7
- 5. 一括操作
 - ① 建具情報の一括入力 p8
 - ② コピー&ペースト p9
- 6. 建具の複製 p10
- 7. 使用場所
 - 7-1. 使用場所の確認 p11
 - 7-2. 使用場所の編集 pp12-13
- 8. 建具の削除条件 p14
- 9. 建具表の表示設定
 - ①列の表示非表示 p15
 - ②フィルター p16
- 10. 連窓段窓 pp. 17-18
- 11. 注意点 p19

省エネ計算に関わる機能

- 12. ガラスの略号による建築確認記号の呼び出し . . p20
- 13. webpro用プレビュー p21
- 14. ブラインドの設定画面 p22

建具表

～基本的な使い方～



1. 建具表の場所

プロジェクトに入り、サブヘッダーの中から「建具」を選択するとプロジェクトの建具表が表示されます。



2. 画面の構成

①領域切り替え
窓・ドア・シャッター

②凡例設定（建具共通事項）

③一括操作
①ブラインドの設定画面
(ZEB計算用のみ)
②建具情報の一括入力

④表示切り替え
- Webproのプレビュー

⑤zeb計算用トグル（窓のみ）

⑥建具個別メニュー
①建具の複製
②使用場所の編集

⑦列の大項目の表示・非表示項目選択

⑧構成要素の小項目における表示非表示設定

⑨表の列での絞り込み結果をすべてリセット

20240731建具用プロジェクト > 建具

① 窓 ドア シャッター 凡例設定 ②

③ 一括自動入力 ④ 表示切替

⑤ ZEB計算用

⑦ 列の表示・非表示 ⑨ 絞り込みリセット 全行開く 全行閉じる

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	⑧ 性能								
	種類	番号						耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性	面内変形追随性	気密性能	断熱性能	形状
⑥ ...	AW	1	外	東												
...	AW	2	外	東												
...	AW	3	外	東					A-1							
☒ ^ ...	AW	4	外	東					A-1							
└ ■ ...			外	東					A-1							
└ ■ ...				東					A-1							
└ ■ ...				東					A-1							
☒ ^ ...	AW	5	外	東												
└ ■ ...			外	東												
└ ■ ...				東												
└ ■ ...				東												

1 ~ 5 / 合計 5

3. 凡例設定 -建具共通事項の凡例追加-

20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓 > ドア > シャッター > 凡例設定

建具共通事項にある凡例を追加することができます。
凡例は建具表の選択肢に反映されます。この情報はrevitに反映し、整合性を保つために、truss上では編集・削除することはできません。

法規制 + 追加

特1常	特定防火設備(令第112条19項1号)
特2常	特定防火設備(令第112条19項2号)
防1常	防火設備(令第112条19項1号)
防2常	防火設備(令第112条19項2号)
不燃常	不燃扉 H300の防煙垂壁付
特1随煙	特定防火設備(煙感)(令第112条19項1号)
特1随熱	特定防火設備(熱感)(令第112条19項1号)
特2随	特定防火設備(煙感)(令第112条19項2号)
防1随煙	防火設備(煙感)(令第112条19項1号)
防1随熱	防火設備(熱感)(令第112条19項1号)
防2随	防火設備(煙感)(令第112条19項2号)

遮音性 + 追加

T-1	T-1等級線以上
T-2	T-2等級線以上
T-3	T-3等級線以上
T-4	T-4等級線以上
-	
+ 追加	

気密性 + 追加

A-1	A-1等級線以上
A-2	A-2等級線以上
A-3	A-3等級線以上
A-4	A-4等級線以上
-	
+ 追加	

水密性 Pa + 追加

W-1	100
W-2	150
W-3	250
W-4	350
W-5	500
-	
+ 追加	

耐風圧性 Pa + 追加

S-1	800
-----	-----

断熱性 m²・K/W + 追加

H-1	0.215以上
-----	---------

面内変形追随性 rad + 追加

D-1	1/300
-----	-------

サッシ枠形状 + 追加

建具共通事項にある項目は、truss上で凡例の追加ができます。*「凡例設定」タブ

(追加ボタンは項目名の右側または凡例一覧の下部の2箇所にあります)

※revitとの整合性を保つために、一度追加したものはtruss上で削除・編集ができません。revit側でおこなってください。

4. revit-truss API連携時

必ずrevitから操作してください。truss側で新たに建具を作成することはできません。

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	性能								
	種類	番号						耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性	面内変形追随性	気密性能	断熱性能	形状
...	AW	1	外	東												
...	AW	2	外	東												
...	AW	3	外	東					A-1							
...	AW	4	外	東					A-1							
...			外	東					A-1							
...				東					A-1							
...				東					A-1							
...	AW	5	外	東												
...			外	東												
...				東												
...				東												

方角

窓の開き方（姿図番号）

W/H

が同じものはグルーピングされる。

revitからの上記3つをキーとしてグルーピングし、1行にまとめています。
同じ建具符号でも方角が違う場合には別の行に分かれます。

5. 一括操作① 建具情報の一括入力

建具の種類

法規制

をキーとして、よく使う性能や設定を自動入力することができます。

20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓 ドア シャッター 凡例設定

一括自動入力 表示切替 使い方 ZEB計算用 列の表示・非表示 絞り込みリセット 全行開く 全行閉じる

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	性能							
	種類	番号						耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性	面内変形追随性	気密性能	断熱性能
...	AW	1	外	東											
...	AW	2	外	東											
...	AW	3	外	東											
...	AW	4	外	東											
...			外	東											
...				東											
...				東											
...	AW	5	外	東											
...			外	東											
...				東											
...				東											

建具表に自動入力する

1. 建具符号の種類・法規制が設定されているか確認。
2. 設定されていなければ値を表に入力します。
3. 建具表ページ上部の「一括編集」ボタンから「建具情報の自動入力」を選択。
4. 個別に割り当てるには、各建具のメニューボタン(...)から「建具情報の一括入力」を選択します。

※窓領域の連窓段窓は、自動入力機能に対応していません。

1~5/合計5

5. 一括操作② コピー&ペースト：右クリック操作

20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	建具種		
	種類	番号						形状	見込	仕上
...	AW	1	外	東			W1			
...	AW	2	外	東						
...	AW	3	外	東						
...	AW	4	外	東						
...	AW	5	外	東						
			外	東						
			外	東						
			外	東						

- ①コピーをしたいセルを右クリック
- ②コピーを選択
→行が選択された状態になります
(黄色点線で囲われます)

20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	建具種		
	種類	番号						形状	見込	仕上
...	AW	1	外	東			W1			
...	AW	2	外	東						
...	AW	3	外	東						
...	AW	4	外	東						
...	AW	5	外	東						
			外	東						
			外	東						
			外	東						

- ③左クリックでペーストしたい行を選択
(黄色くハイライト)

- ④③の状態でもう一度右クリックでペースト
またはキャンセル
→完了

6. 建具の複製

メニュー	建具符号		内外区分
	種類	番号	
...	AW	1	外
...	AW	2	外
...	AW	3	外
 ▼	 建具の複製	4	外
 ▼	 使用場所の編集	5	外

建具表

建具の複製と使用場所の紐付け

コピーした建具に使用場所が紐付けされると複製が完了します。
移動先の建具に紐付けする場所を選択し、矢印ボタンで移動させてください
確認ができたなら「建具の複製」ボタンを押してください。

AW1	AW1のコピー
1FL/部屋1-部屋2 1FL/部屋5-部屋6	

AW1

AW1のコピー

選択: 青になる

1FL/部屋1-部屋2 1FL/部屋5-部屋6	
----------------------------	--

AW1

AW1のコピー

移動

1FL/部屋3-部屋4 1FL/部屋5-部屋6	1FL/部屋1-部屋2
----------------------------	-------------

建具複製ダイアログ

「建具の複製」は、該当建具のメニューボタン（…）からおこないます。

1. 「建具の複製と使用場所の紐付け」ダイアログが表示される
2. 移動先の建具に紐付けする場所を選択し、矢印ボタン（またはドラッグ&ドロップ）で移動

7-1. 使用場所：確認

法規制	性能		W	H	使用場所	ブラインド有無
	気密性能	断熱性能				
防			999	999	1FL/部屋1-部屋2,1FL/部屋	混在
			999	999	1FL/部屋1-部屋2,1FL/部屋	混在
			999	999	1FL/部屋1-部	
			999	999	1FL/部屋1-部	
			999	999	1FL/部屋1-部	

AW4の使用場所

1FL/部屋1-部屋2、1FL/部屋3-部屋4、1FL/部屋5-部屋6

[編集](#)

使用場所のセルをクリックすると、使用場所の一覧が表示されます。

7-2. 使用場所：編集1

メニュー	建具符号		内外区分
	種類	番号	
...	AW	1	外
...	AW	2	外
...	AW	3	外
...	AW	4	外
...	AW	5	外

① 使用場所の編集

「使用場所の編集」は

① 「使用場所の編集」は、該当建具のメニューボタン（…）

または

② 該当建具の「使用場所」のセルをクリックして表示される「編集」ボタンを押すと「使用場所の編集ダイアログ」が表示されおこなえます。

（詳細は次ページ）

使用場所の編集ダイアログが表示される(次ページ)

法規制	性能		W	H	使用場所	ブラインド有無
	気密性能	断熱性能				
防			999	999	1FL/部屋1-部屋2,1FL/部屋	混在
			999	999	1FL/部屋1-部屋2,1FL/部屋	混在
			999	999	1FL/部屋1-部	
			999	999	1FL/部屋1-部	
			999	999	1FL/部屋1-部	

AW4の使用場所

1FL/部屋1-部屋2、1FL/部屋3-部屋4、1FL/部屋5、部屋6

② 編集

7-2. 使用場所：編集2

使用場所の編集/他の建具へ使用場所を変更

選択した建具に紐付けされている使用場所を、他の建具の使用場所として紐付け直します。
移動先の建具を選択し、その中から紐付ける場所を指定してください。

1 建具の種類 * 建具符号の番号 *

AW1 建具の種類*と番号*を選択してください

1FL/部屋1-部屋2 1FL/部屋3-部屋4

1FL/部屋5-部屋6

AW1 AW5

1FL/部屋1-部屋2 1FL/部屋3-部屋4

1FL/部屋5-部屋6

AW1 AW5

1FL/部屋1-部屋2 1FL/部屋3-部屋4

1FL/部屋5-部屋6

「建具の複製と使用場所の紐付け」ダイアログが表示されたら

① 移動先の建具を選択（建具の種類＋番号）

② 移動先の建具に紐付けする場所を選択し、矢印ボタン（またはドラッグ&ドロップ）で移動

8. 建具の削除条件

revitとの整合性を保つために、truss上では建具を「削除する」操作に関しては制限をかけており、直接的な削除操作はおこなえません。

「建具の複製」または「使用場所の編集」時に、元の使用場所を全て移動させ、元の建具が空の状態になった場合のみ、削除ダイアログが表示され、建具の削除をおこなうことができます。



全ての取り付け
場所を移動



削除ダイアログ
表示



9. 建具表の表示設定① 列の表示非表示

① フィールド表示から列の表示・非表示を設定できます

② 性能や建具枠など列の中身の表示・非表示を設定できます

20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓 ドア シャッター 凡例設定

一括自動入力 表示切替 使い方 ZEB計算用

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	性能	建具枠				建築
	種類	番号						形状	見込	仕上	色	略号・厚さ	
...	AW	1	外	東				W1			青	Le8	
...	AW	2	外	東				W1	1		青	Le8	
...	AW	3	外	東				W1			青	Le8	
...	AW	4	外	東				W1	1				
			内	東	特1常	4		W1	12	AB1種	a	AL	
			内	東	特1常	4		W2	12	AB1種	a	AL	
			内	東	特1常	4		W2	12	AB1種	a	AL	
			内	東	特1常	4		W2	12	AB1種	a	AL	

表示項目の設定

- 耐風圧性
- 気密性
- 水密性
- 遮音性
- 断熱性
- 面内変形追従性
- 気密性能
- 断熱性能

キャンセル 保存する

表示項目の設定

- 形状
- 見込
- 仕上
- 色

キャンセル 保存する

列の表示・非表示

- 内外区分
- 方位
- 法規制
- 認定番号
- 個数
- 性能
- 建具枠
- 額縁
- 膳板
- 材質
- ガラス
- ガラリ
- 金物・その他
- 使用場所
- ブラインド有無
- 備考

9. 建具表の表示設定 ②フィルター

①建具表はフィルタリング可能です→ 

②フィルターがかかっている列はアイコンが黄色くなります→ 

③かけたフィルターをすべてリセットしたい場合は右上のフィルターボタンからおこなってください。

truss はじめての方へ プロジェクト管理 建材設備検索 品番・製品名・フリーワード検索 (カテゴリ横断) 株式会社トラ

20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓 ドア シャッター 凡例設定

一括操作 表示切替 使い方 ZEB計算用 ① 列の表示・非表示 絞り込みリセット ③ 全行開く

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	性能					建具枠				
	種類	番号						耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性	断熱性能	気密性能	断熱性能	形状	見込
...	AW	1	外	東											W1		AB1種
...	AW	2	外	東											W1	1	AB1種
...	AW	3	外	東					A-1						W1		AB1種
 ...	AW	4	外	東					A-1						W1	1	AB1種
 ...	AW	5	内	東	特1常	4		S-1							W1	12	AB1種

10-1. 連窓段窓

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	性能	見込
	種類	番号						形状	
...	AW	1	外	東				W1	
...	AW	2	外	東					
...	AW	3	外	東					
 4	AW	4	外	東					
 5	AW	5	外	東					
 ...			外	東					
 ...				東					
 ...				東					

←閉じた状態

←子窓一覧

- 行の色が通常の窓とは異なり（緑）、連窓段窓アイコンをつけています。
- 親窓＞子窓（障子）一覧の2つの行の種類があります。親は常に表示されますが、子以下は開閉可能です。
- 連窓段窓では建具情報の自動入力は適用外になります。
- 親子で入力できる情報に制限をかけています。詳細は次のページへ

10-2. 連窓段窓の親子情報

1. 親の情報を入力した際に、子全てに同じ情報を反映します。

メニュー	建具符号		内外区分	方位	法規制	認定番号	個数	性能							建具枠	
	種類	番号						耐風圧性	気密性	水密性	遮音性	断熱性	面内変形追随性	気密性能	断熱性能	形状
...	AW	1	外	東											W1	
...	AW	2	外	東												1
...	AW	3	外	東					A-1							
...	AW	4	外	東					A-1							1
...	AW	5	内	東	特1常	4		S-1							W2	12
			内	東	特1常	4		S-1							W2	12
			内	東	特1常	4		S-1							W2	12
			内	東	特1常	4		S-1							W2	12

2. 方位・個数はRevitの情報を表示し、truss上での編集はできません。

11. 注意点

- ①建具領域に関してはデータのバックアップはされません。
プロジェクト設定でバックアップを手動で作成しても、建具データはバックアップの対象となりません。
- ②建具に関する製品の追加はできません。
製品検索では建具関連の製品も取り扱っております。
- ③閲覧モードは使用できません。プロジェクトへ閲覧権限のみを付与して招待した場合も、建具表の操作は可能となります。
- ④建具機能の対象は[revitのバージョン2024](#) からになります。
それ以前のバージョンはサービス対象外となり、trussの建具表機能を利用することができません。

建具表 ZEB計算

～基本設計（省エネ/ZEB計算情報の入力）～



12. ガラスの略号による建築確認記号の呼び出し

①ガラスの略号を手入力してください。

②ガラスの略号（Le6+A6+P6など）を入力すると、ZEB計算に必要な建築確認記号を呼び出すことができます。

※ガラスの略号を変更した場合には、建築確認記号を再度読み込み直し、適切な記号を選択し直してください。

※建築確認記号だけの入力はありません

※半角英数字のみ、大文字と小文字にご注意ください

※凡例設定の「組み合わせ凡例」に追加してあるガラスの凡例に関しては、記号（IG1など）を入力すればそれに紐づく略号から建築確認記号が呼び出されます。
→凡例設定についての詳しい説明は次のページへ

truss はじめての方へ プロジェクト管理 建材設備検索 品番・製品名・フリーワード検索

20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓 ドア シャッター 凡例

一括自動入力 表示切替 使い方 ZEB計算用

メニュー	建具符号		ガラス  ?		材質	仕上
	種類	番号	略号・厚さ	建築確認記号		
...	AW	1	Le8+G6+P6+G6+Le	3WgG12		
...	AW	2	P6+A6+P6	2FA06		
...	AW	3	TLG	T		
 ▾	AW	4	IG1	2FA06		
 ^	AW	5				
 ■						
 ■						
 ■						

組合せ凡例 + 追加

L1	P6+NP6.8
TLG1	TLG(HR6)
IG1	P6+A6+P6
IG2	Le6+A6+P6(C)
+ 追加	

13. webpro用プレビュー



この画面では確認のみで、編集はできません。
並び順はwebproの凡例順になります。

← 建具表に戻る

WEBPRO入力時の確認プレビュー

開口部名称	ガラスの略号	建築確認記号	建具の種類
G1	TLG1	T	金属製(単板ガラス)
G2	IG1	2FA06	金属製(複層ガラス)
G3	IG2	2LgA06	金属製(複層ガラス)
G4	Le8+G6+P6+G6+Le8	3WgG12	金属製(複層ガラス)
G5	Le10+A4+P6+A6+P8	3LsA10	金属製(複層ガラス)
G6	Le8+G6+P6+T5	2LsG06	金属製(複層ガラス)

14. ブラインドの設定画面

The screenshot shows the truss software interface. At the top, there is a navigation bar with 'truss' logo and 'はじめての方へ プロジェクト管理 建材設備検索'. Below this, there is a breadcrumb trail: '20240731建具用プロジェクト > 建具 > 窓 ドア シャッター'. A '一括操作' (Batch Operation) button is highlighted with a red dashed box, and a dropdown menu is open, showing 'ブラインドの設定' (Blind Settings) as the selected option. A 'ZEB計算用' (ZEB Calculation) toggle is also highlighted with a red box and is turned on. Below the menu, a table displays blind settings for various items.

建具符号		使用場所	ブラインド有無
種類	番号		
...	AW	1階/事務室A-事務室B,1階/...	混在
...	AW	1階/事務室A-事務室B	あり
...	AW	1階/事務室A-事務室B	あり
...	AW	1階/事務室A-事務室B	なし
...	AW	1階/事務室A-事務室B	なし
...			-
...			-

The screenshot shows the 'ブラインドの設定' (Blind Settings) dialog box. It has a title bar with '← 建具表に戻る' (Return to Furniture Table) and '全行を開く' (Open All Rows) / '全行を閉じる' (Close All Rows) buttons. Below the title bar, there is a text instruction: '各建具ごとにブラインドの有無を設定し、revitの各エレメントに割り当てることができます。' (Set the presence of blinds for each furniture item and assign them to each Revit element). The main content is a table with columns for '建具符号' (Furniture Code), '使用場所' (Usage Location), and 'ブラインド有り' (Blind Present). A red arrow points from the 'ブラインド有無' column in the main table to the 'ブラインド有り' column in this dialog.

建具符号		使用場所	ブラインド有り
種類	番号		
^	AW 1	全て	<input type="checkbox"/>
		1FL/部屋1-部屋2	<input type="checkbox"/>
		1FL/部屋3-部屋4	<input checked="" type="checkbox"/>
		1FL/部屋5-部屋6	<input type="checkbox"/>
^	AW 2	全て	<input checked="" type="checkbox"/>
		1FL/部屋1-部屋2	<input checked="" type="checkbox"/>
		1FL/部屋3-部屋4	<input checked="" type="checkbox"/>
		1FL/部屋5-部屋6	<input checked="" type="checkbox"/>
v	AW 3	全て	<input type="checkbox"/>
v	AW 4	全て	<input type="checkbox"/>
v	AW 5	全て	<input type="checkbox"/>
v	AW 6	全て	<input type="checkbox"/>

ブラインド設定画面

①ブラインドの有無に関しては、「ブラインドの設定」画面で操作する必要があります。必ず「ZEB計算用」のトグルをオンにしたうえで、「一括操作」ボタンから、「ブラインドの設定」を選択してください。

②建具の部屋ごとにブラインドの有無を設定可

③建具表のブラインド列で以下のとおり表示されるようになります

- ・あり
- ・なし
- ・混在（同じ建具でもある場所とない場所がある）